

磨光小・臼尻小・大船小の再編に係る説明会での

主なご質問・ご意見

○統合準備

Q 1：統合準備委員会はこういった人達で構成されるのか。

A：構成員については、各学校で検討し決定していくが、通常、3校の教職員・PTA・学校運営協議会委員等で組織される。

Q 2：学校名や校歌は変わるのか。

A：学校名や校歌を変更するかどうかについては、今後、統合準備委員会の中で検討していくこととなる。

Q 3：統合準備の期間は2年間なのか。

A：2年間はあくまで例となる。ただ、平成35年度に中学校の統合も控えていることから、今後、学校や地域とも相談し、立ち上げる年度や委員会の構成についても、検討していきたい。

Q 4：統合の交流は、こういった形で行うのか。

A：統合の交流期間や内容の具体については、今後、統合準備委員会の中で検討していく。

○通学

Q 5：スクールバスは必ず運行されるのか。

A：国の基準で小学校が概ね4km、中学校が概ね6kmといった基準があり、函館市もこの基準に沿ったかたちで通学支援を検討していることから考えても、大船小学校は片道4kmをはるかに超えているため、スクールバス等の通学支援を検討しているところである。

Q 6：スクールバスの台数は1台なのか。また、現在、磨光小学校に通っている児童は対象外になるのか。

A：台数やルートについては、統合後の児童の住所や人数等も勘案し、総合的に検討して決定していきたい。現在、磨光小学校でスクールバスを利用している児童については、基本的に引き続き利用できると考えている。

○その他

Q 7：統合の合意については、この説明会の人数で決定されるのか。

A：保護者説明会については、3校で行っており、説明会において大きな反対がなければ、統合の合意をいただけたものと考えている。この説明会の後に、何か意見があれば市教委へ連絡していただき、そういった意見も踏まえながら検討していく。

Q 8：統合時には、臼尻小学校や大船小学校の教職員等は、磨光小学校に配置されるのか。

A：統合時の教員数については、磨光小学校と学級数が変わらないため、教職員の数に変更はない。勤務年数や男女・年齢のバランス等、色々な事項が関係するため、確定したことはいえないが、そうした配慮については、しっかり検討していきたい。

Q 9：統合した後の建物はどうなるのか。また、避難所についてもどうなるか教えてほしい。

A：統合した後の建物については、今後、解体・売却も含め、活用方法を市全体で検討していく。避難所についても、活用方法の検討にあわせて検討されることとなる。